

地下水マネジメント研究会の開催趣旨

地域の地下水の課題問題を一元的に解決し、多様な関係者の協力の下、地下水マネジメントに取り組む地方公共団体の取り組みを支え、応援していくための、「地下水マネジメント推進プラットフォーム」の活動を令和5年3月より開始。

地下水マネジメント推進プラットフォーム

ポータルサイトによる情報提供

相談窓口の設置

アドバイザーの派遣

地下水マネジメント研究会

地下水データベース

ガイドライン等に関する情報提供・内容の充実

相談

支援

地下水マネジメントに取り組もうとする地方公共団体

ポータルサイトによる情報提供

地下水に関する情報を一元的に得ることができるポータルサイトを設置し、地下水マネジメントに必要な基礎的な情報、地下水盆の概況、条例策定状況、地下水データベース等を紹介。

「ポータルサイト」トップページ



アドバイザーの派遣

水循環アドバイザーの制度を活用し、地方公共団体等の課題に応じた、水循環アドバイザーの紹介、派遣を実施。

【令和6年度派遣状況】※地下水関係のみ

- ・R6.7.9 神奈川県箱根市
「地下水保全のための要綱等の制定に向けた助言」
- ・R6.8 宮城県名取市
「災害時協力井戸の要綱策定に向けた助言」
- ・R6.10 アルプス地域地下水保全対策協議会
「松本盆地流域水循環計画策定に向けた助言」
- ・R6.11 福岡県糸島市、三重県鳥羽市
「流域水循環計画策定に向けた助言」
「災害用井戸の登録増加、普及啓発に向けた助言」
- ・R7.2 岩手県矢巾町、滋賀県東近江市
「流域水循環計画策定に向けた助言」
「地下水保全に関する助言」



地下水マネジメント研究会

課題の解決の方向性を見出すことを支援するため、地下水に関する基礎的な知識を提供するとともに、先進的に取組を進めている地方公共団体の経験、ノウハウや、大学、研究機関、企業、NPOなどの多様な主体の知見等を提供し、意見交換を実施。

【令和6年開催状況】参加者 約250名/回

- ・第1回 (R6.5)
地下水マネジメント推進プラットフォームについて
地下水の実態把握について 等
- ・第2回 (R6.7)
令和6年能登半島地震と水源確保への取組
災害時協力井戸の取組 等
- ・第3回 (R6.10)
簡易水位計の実証実験見学、地下水に関する講義 等
- ・第4回 (R7.3)
災害時地下水利用ガイドライン説明



地下水マネジメント研究会の開催状況

■これまでの開催状況

- ・令和4年度(R5.3)に第1回研究会を開催し、地下水マネジメントの概念、必要性について説明。
- ・令和5年度は、主にこれから地下水マネジメントに取り組もうとしている地下水行政の経験の浅い、地方公共団体の担当者をターゲットとして、地下水マネジメントに着手するに当たっての基礎知識を浸透するための内容に特化。
- ・令和6年度は、地下水行政の基礎知識に関する復讐、現地視察、および能登半島地震を踏まえ、災害時の水源確保に関する取組事例、「災害時地下水利用ガイドライン」の紹介等。

第1回(R5.3)

地下水マネジメントの
概念、必要性

第2回(R5.6)

地下水行政の基礎知識
「地下水の実態把握」
・地下水の観測

第3回(R5.9)

地下水行政の基礎知識
「地下水の実態把握」
・地域特性の整理
・現地観測

第4回(R6.1)

地下水行政の基礎知識
「地下水の実態把握」
・令和5年度総まとめ

R6第1回(R6.5)

地下水行政の基礎知識
「地下水の実態把握」
・令和5年度復習

R6第2回(R6.7)

能登半島地震と地下水
・行政の取組事例
・現地調査報告

R6第3回(R6.10)

現地視察
「地下水観測の効率化」
・危機管理型水位計の活用
・現地観測

R6第4回(R7.3)

説明会
「災害時地下水利用
ガイドライン」